

希望にみあう職場と雇用を最後まで要求しましょう

儲けるだけ儲けて、大儲けができないとなれば「さっさと撤退」、こんなやり方は許されません

●東芝はみなさんのがんばりで利益は十分に
あがっています

東芝は、今年3月の決算でも売上高で6兆円台を確保、純利益も1524億円あがっています。2007～8年前後の超大儲けができないというだけで、さっさと今回の工場閉鎖を決めています。

●半導体の市況が悪い間でも会社は労働者を
かかえる体力があります

東芝の内部留保は1兆6千億円もありますが、わずか40億円使うだけで工場に働く530人の人件費をまかなえます。新しい事業の再構築も内部留保のわずかをあてれば十分に可能です。

●会社は、労働者の雇用、関連企業の仕事、地域経済をささえる責任があります
東芝も含め、企業は労働者と関連企業のがんばりや地域のささえて成り立っています。今こそ、労働者、関連企業、地域に対する社会的責任を果たすときです。

市議会が2度の決議。日本共産党も4回にわたって要求。会社が「強制配転や強制退職のおしつけはしない」と回答

●「繰り返し『面接』は違法」、厚生労働省が回答

いま、電機半導体分野で13万人以上の人減らし・リストラが行われていますが、その中で一部の会社では、労働者を繰り返し事務所に呼び出し、事実上の退職強要を行なっています。

日本共産党は、この労働者いじめを国会で取り上げ、追及。この中で、厚生労働省は「本人の意思を無視した繰り返しの『面接』は違法」と認めています。

●東芝の連結小会社は550社も。労働者の希望する雇用や職場を見つけることは十分可能です

いま、会社は私たち日本共産党に「従業員の『面接調査』を行なっている」と答えています。会社はその言葉とおりに最後までみなさんの希望にみあう職場と雇用を保障しなければなりません。

東芝のような大企業なら十分可能です。最後まで職場や雇用について会社に各々の希望を伝えその実現を求めましょう。日本共産党は、みなさんの正当なご要望を支持し、その実現のために力をつくします。

みなさんのご意見、ご希望を
お寄せ下さい(別紙封筒付き)



日本共産党は、今まで4度にわたって、会社に直接要請を行なってきました。

7月20日には、4回目の要請を行い、みなさんの雇用と職場の確保を強く求めました。(国会、赤嶺衆議院議員の紹介)



右、高瀬菜穂子党10区国政対策委員長、左、党市議団・荒川徹幹事長

○東芝の業績 単位億円

	売上高	純利益
2003年.3月	56,557	557
2004年.3月	55,795	1,357
2005年.3月	58,361	1,112
2006年.3月	63,435	1,781
2007年.3月	71,163	2,984
2008年.3月	74,042	2,580
2009年.3月	65,126	▲2,614
2010年.3月	62,912	343
2011年.3月	63,985	1,955
2012年.3月	61,002	1,524

(有価証券報告書より)



日本共産党北九州市議団 582-2646 FAX 582-4113 メール jcpsigi@mocha.ocn.ne.jp

2012年9月号外 発行：福岡民報社 1964年12月9日第三種郵便物認可 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-13-12 大場ビル3階